

42年ぶり 『忠犬ハチ公』銅像 よみがえる



▲鎮座する「忠犬ハチ公」

11月14日、雲ひとつない秋晴れのもと「忠犬ハチ公」銅像の除幕式が行われました。

式典には東京渋谷駅長をはじめ生家の斎藤さんからも来賓として出席したほか、はく製となったハチ公も63年ぶりに里帰り。新生ハチ公と対面しました。

戦時中の金属回収で撤収されて以来42年ぶりに、県内外の多くの人たちの浄財と郷土出身の彫刻家松田芳雄氏の手により古里大館の地によみがえったハチ公。再建されたハチ公像は大館市のシンボルとして、また、市民の心の財産として永く愛されることでしょう。



▲今ははく製となったハチ公とご対面



▶ 新生ハチ公を一目見ようと多くの市民が集まりました



◀ 「おかえりハチ公」みんなを代表して花の首飾りを



◀ ハチ公の生家、斎藤家の人たちと再会しました。